

プリンタードライバーガイド

(Windows 版 CP-D70D シリーズ)

Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。

その他の記載の会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

プリンタードライバーの最新情報は www サーバーでもご提供しています。

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp/>

CP-D70D シリーズのプリンター：CP-D70D、CP-D707D

オペレーティングシステムに対応したプリンタードライバーをご使用ください。

・ CPD70X : Windows XP で動作するプリンタードライバーです。

・ CPD70V : Windows Vista、Windows 7 で動作するプリンタードライバーです。

* Windows 7 使用時は、プリンタードライバーをインストールしてからプリンターを接続してください。

バージョンの異なるドライバーを同時に使用することはできません。

ドライバーがすでにインストールされている場合は、アンインストールした後、ドライバーのインストールを行ってください。

使用環境

コンピューター : Pentium 以降の CPU を搭載したコンピューター

主記憶メモリ : 512Mbyte 以上

ハードディスク : 空き容量 512Mbyte 以上

USB ケーブル : 2m 以下のケーブル推奨

* ご使用になるオペレーティングシステムが正常動作できる環境でご使用ください。

○ : 対応

ドライバー	オペレーティングシステム	USB*1
CPD70X	Microsoft® Windows® XP	○
CPD70V	Windows Vista®	
	Windows® 7	

*1: CP-D70D シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。

USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-D70D シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。

CP-D70D シリーズのプリンターを USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。

インストール

1. Windows XP

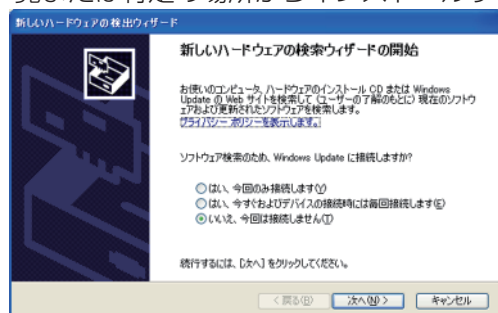
1.1.USB ポートのインストール

USB ポートのインストールを行います。

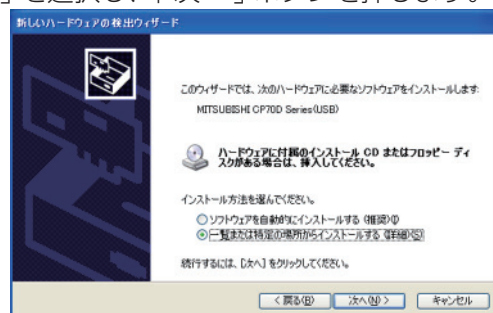
- 1) Microsoft® Windows® XP operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) インストールを開始する前に、USB ケーブルをプリンターに接続しておきます。
- 4) プリンターの電源を入れます。
- 5) USB 印刷サポートが自動でインストールされます。
- 6) 新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されます。(図 1)

1.2. ドライバーのインストール

- 1) プリンタードライバーの CD-ROM を挿入してください。
- 2) 新しいハードウェアの検出ウィザードから、「いいえ、今回は接続しません」を選択し、「次へ」ボタンを押します。(図 1)
- 3) 「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」ボタンを押します。(図 2)



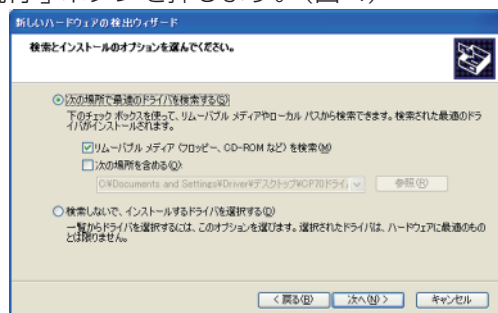
＜図 1＞



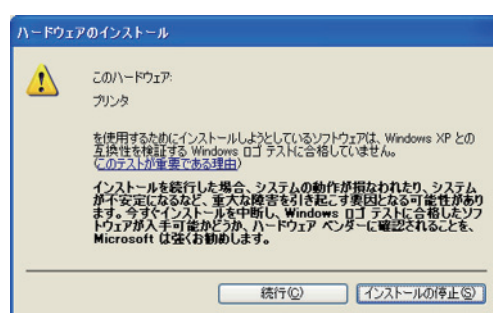
＜図 2＞

- 4) 「リムーバブルメディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索」を選択し、「次へ」ボタンを押します。(図 3)

- 5) 「続行」ボタンを押します。(図 4)

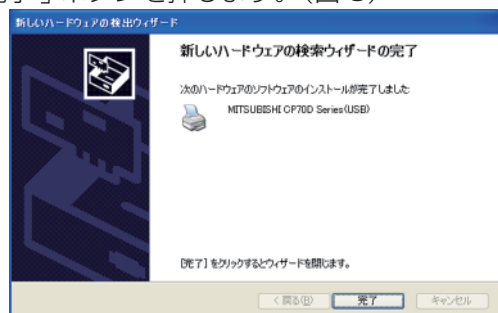


＜図 3＞



＜図 4＞

- 6) 「完了」ボタンを押します。(図 5)



＜図 5＞

- 7) プリンターのプロパティから「テストページの印刷」を行い、プリンター設定が正常か確認してください。テストページの印刷を行う場合、プリンターのプロパティの「印刷設定」よりプリンターに設定している用紙サイズを選択してください。

2.Windows Vista

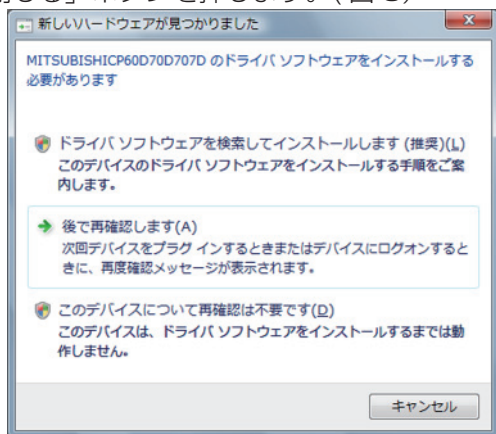
2.1.USB ポートのインストール

USB ポートのインストールを行います。

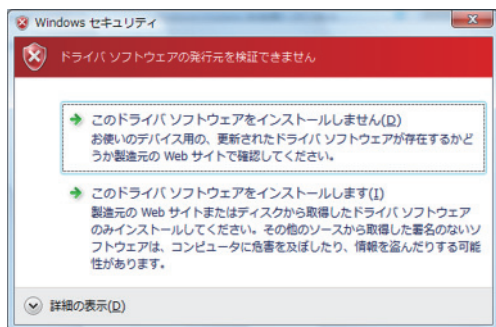
- 1) Windows Vista® operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) インストールを開始する前に、USB ケーブルをプリンターに接続しておきます。
- 4) プリンターの電源を入れます。
- 5) USB 印刷サポートが自動でインストールされます。
- 6) 新しいハードウェアの検出ウィザードから、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」を選択します。(図 6)

2.2. ドライバーのインストール

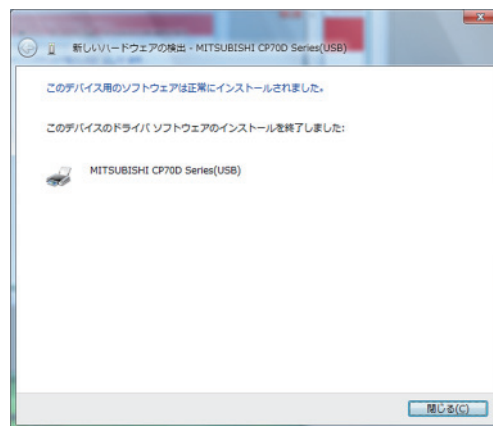
- 1) プリンタードライバの CD-ROM を挿入してください。
- 2) ユーザーアカウント制御ダイアログから、「続行」ボタンを押します。
- 3) 「このドライバソフトウェアをインストールします。」を選択します。(図 7)
- 4) 「閉じる」ボタンを押します。(図 8)



<図 6>



<図 7>



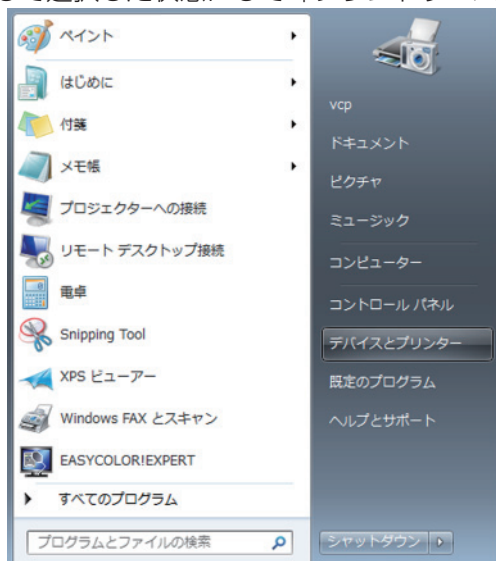
<図 8>

3.Windows 7

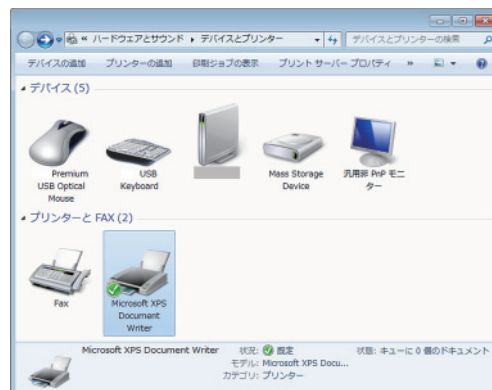
3.1. ドライバーのインストール

*Windows 7 でのドライバーのインストールは、プリンターを PC に接続する前に行ってください。

- 1) Windows® 7 operating system を起動します。
- 2) Administrator または Administrator グループメンバーとしてログオンします。
- 3) スタートボタンを押して、メニューより「デバイスとプリンター」を選択します。(図 9)
- 4) 「デバイスとプリンター」のウィンドウで、「プリンターと FAX」の欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。(図 10)

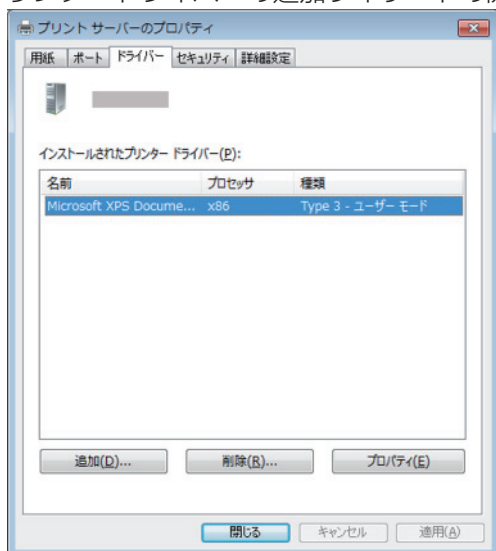


<図 9>

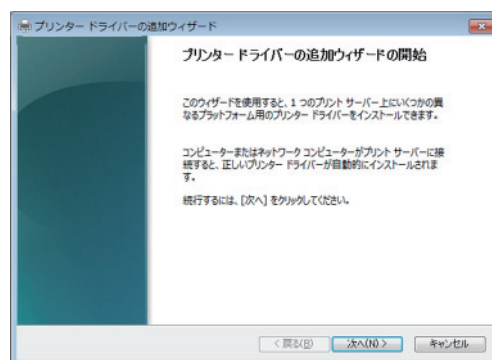


<図 10>

- 5) 「プリントサーバーのプロパティ」で「ドライバー」タブを開き、「追加」ボタンをクリックします。(図 11)
- 6) 「プリンタードライバーの追加ウィザードの開始」の「次へ」ボタンをクリックします。(図 12)

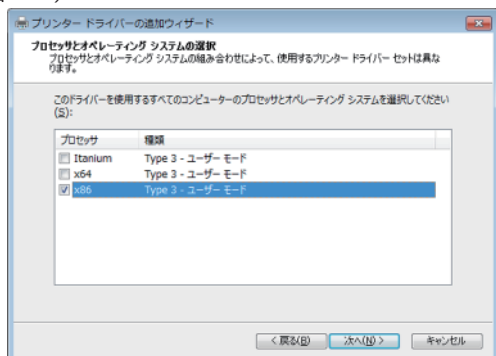


<図 11>

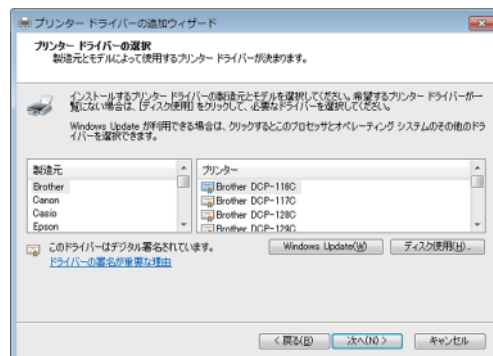


<図 12>

- 7) x86 (32 ビット版の場合) にチェックが入っていることを確認して、「次へ」ボタンをクリックします。(図 13)
- 8) 「ディスク使用」ボタンを押して、ドライバーファイルが保存されているフォルダーを選択します。(図 14)

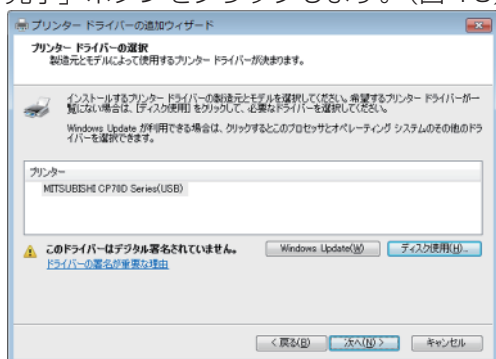


<図 13>

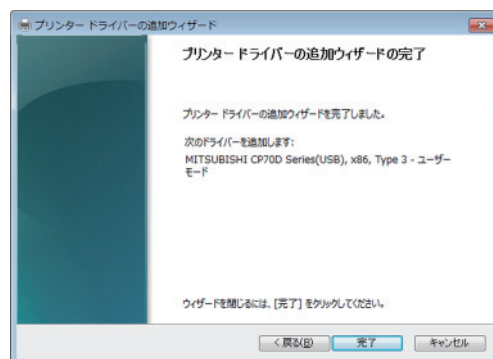


<図 14>

- 9) 「次へ」ボタンをクリックします。(図 15)
- 10) 「完了」ボタンをクリックします。(図 16)

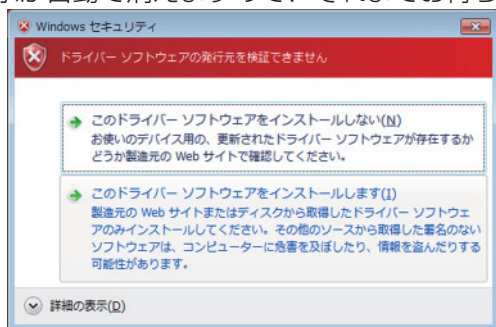


<図 15>



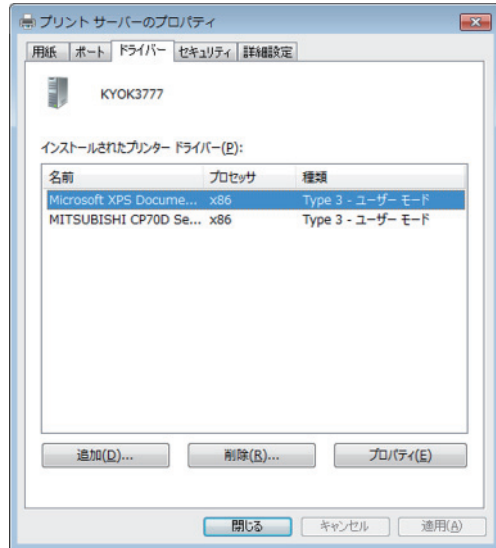
<図 16>

- 11) 「このドライバーソフトウェアをインストールします」を選択します。(図 17)
 ドライバーのインストールが完了すると「プリンタードライバーの追加ウィザード」(図 16)の表示が自動で消えますので、それまでお待ちください。



<図 17>

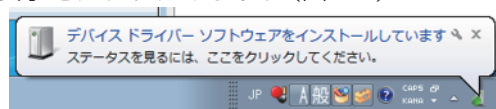
- 12) 「プリントサーバーのプロパティ」にインストールしたプリンタードライバーが表示されます。「閉じる」ボタンをクリックします。(図 18)



<図 18>

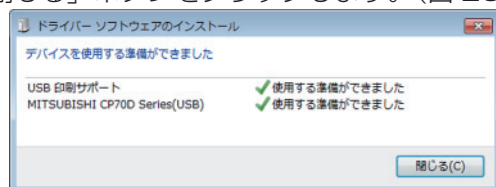
3.2.USB ポートのインストール

- 1) プリンターの電源を入れて、USB ケーブルでプリンターを PC に接続します。
- 2) デバイスドライバーソフトウェアが自動でインストールされます。ステータスを確認するには、図の表示をクリックします。(図 19)



<図 19>

- 3) 「閉じる」ボタンをクリックします。(図 20)



<図 20>

アンインストール

プリンタードライバーをアンインストールするには、以下の手順に従って操作してください。
アンインストールを行う場合は、アプリケーションからプリンタードライバーを使用していないこと、または印刷ジョブがスプーラ内に残っていないことを確認してください。

Windows Vista、または Windows 7 の場合は、プリンターが通常使うプリンターに設定されていないことを確認してください。

また、Windows Vista、または Windows 7 の場合、アンインストール後に再度プリンタードライバーをインストールするときは、インストールの完了後に再度コンピュータを再起動してください。

CPD70X (Windows XP) の場合

- 1) CD-ROM を挿入します。
- 2) Driver フォルダ内の WinXP フォルダより、Rem70.exe を起動します。
- 3) リストボックスに「MITSUBISHI CP70D Series(USB)」が表示されていることを確認し、「アンインストール」ボタンを押します。
- 4) アンインストールが完了すると、「アンインストールが終了しました。今すぐに再起動しますか？」と表示されます。
コンピュータの再起動を行います。
すぐに再起動を行う場合は、「はい」を押します。後で再起動を行う場合は、「いいえ」を押します。

CPD70V (Windows Vista) の場合

- 1) 「スタート」ボタンをクリックし、メニューより「コントロールパネル」を選択します。
- 2) 「プリンタ」を選択します。
- 3) 「プリンタ」フォルダーで、プリンターのアイコンを選択して右クリックし、メニューから「削除」を選択します。
- 4) 「プリンタ」の削除確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 5) 「プリンタ」フォルダー内で右クリックし、「管理者として実行」を開いて「サーバーのプロパティ」を選択します。
- 6) 「プリントサーバーのプロパティ」ダイアログで「ドライバ」タブを開き、削除するドライバーを選択して「削除」ボタンをクリックします。
- 7) 「ドライバとパッケージの削除」ダイアログで「ドライバとドライバパッケージを削除する」を選択し、「OK」ボタンを押します。
- 8) 「プリントサーバープロパティ」の確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 9) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージ情報が収集されました」が表示されたら、「削除」ボタンをクリックします。
- 10) 「ドライバパッケージの削除」ダイアログで「ドライバパッケージは削除されました」が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。
- 11) コンピューターを再起動します。

CPD70V (Windows 7) の場合

- 1) スタートボタンを押して、メニューより「デバイスとプリンター」を選択します。
- 2) アンインストールするプリンターのアイコンを右クリックして、「デバイスの削除」を選択します。
- 3) 「デバイスの削除」の確認ダイアログで、「はい」ボタンをクリックします。
- 4) プリンターとFAXの欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。
- 5) 「プリントサーバーのプロパティ」でドライバーのタブを開き、「ドライバー設定の変更」ボタンをクリックします。
- 6) 左下に「ドライバー設定の変更」ボタンのない、同様の画面が表示されます。削除するプリンタードライバーを選択して、「削除」ボタンをクリックします。
- 7) 「ドライバーとパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーとパッケージを削除する」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。
- 8) 「プリントサーバープロパティ」の確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 9) 「ドライバーパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーパッケージ情報が収集されました」が表示されたら、「削除」ボタンをクリックします。
- 10) 「ドライバーパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーパッケージは削除されました」が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。
- 11) コンピューターを再起動します。

1. 用紙設定ダイアログ



<図 21 用紙設定ダイアログ (Windows XP) >

1) 用紙サイズ

用紙のサイズを選択します。
用紙サイズ別プリント画素数を表に示します。

用紙サイズ	プリント画素数 (dots)
L 判 (89 × 127mm)	1076 × 1568
KG 判 (102 × 152mm)	1228 × 1864
2L 判 (127 × 178mm)	1568 × 2128
A5 判 (152 × 203mm)	1864 × 2422
A5 ワイド判 (152 × 229mm)	1864 × 2730
KG 判 × 2 タイプ 1 (102 × 152mm × 2) ^{*1}	1864 × 2730
KG 判 × 2 タイプ 2 (102 × 152mm × 2) ^{*1}	1228 × 1864
KG2 分割 タイプ 1 (51x152mmx2) ^{*2}	1228 × 1864
KG2 分割 タイプ 2 (51x152mmx2) ^{*2}	614 × 1864

*1: ペーパーインクリボンセットは CK-D768 または CK-D769 をご使用ください。

*2: ペーパーインクリボンセットは CK-D746 をご使用ください。

印刷については「お客様の目的に合った使用法」を参照してください。

用紙サイズの設定により、プリント画素数は異なります。

2) プリント画素数

各用紙サイズにプリントするための画素数を表示します。

3) プリントサイズ

プリントサイズを表示します。

4) 用紙の向き

用紙の向きを設定します。

5) 出力先

CP-D707D ご使用時のみ、出力先を設定できます。

自動選択：出力先のプリンターを自動選択します。

プリンタ上：上のプリンターから出力します。

プリンタ下：下のプリンターから出力します。

6) 部数

設定値の数だけ同じ画像をプリントします。(設定範囲 1 - 450)

* 通常複数ページプリントするときは例のようになります。

(例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果：1p 1p 2p 2p 3p 3p

* アプリケーションによっては、上記のように転送しない場合があります。

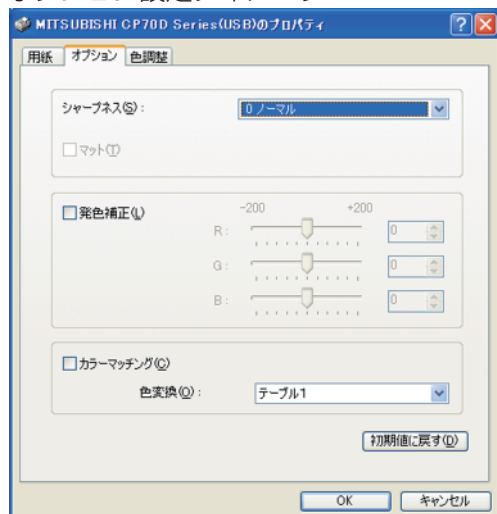
(例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果：1p 2p 3p 1p 2p 3p になるように、アプリケーションが一部ずつ 2 回出力する。

7) 拡大 / 縮小率

拡大縮小の値を設定します。(設定範囲 25-400%)

- 8) 残量
接続されている CP-D70D シリーズのプリンターのインクリボン残量をバーで表示します。
プリンターが接続されていない場合やプリンターからの情報が読み込めない場合は、グレイアウト表示となります。
- 9) バージョン情報ボタン
プリンタードライバのバージョン情報を表示します。

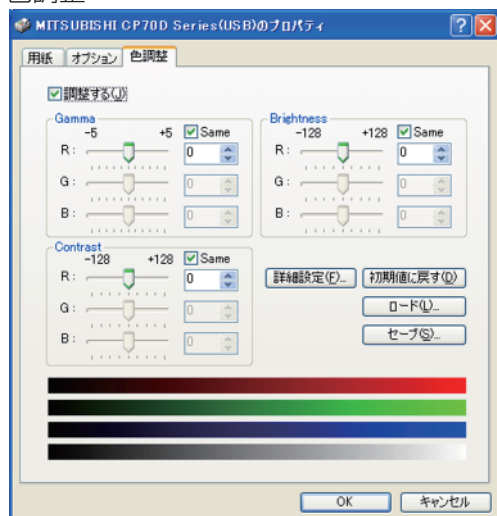
2. オプション設定ダイアログ



<図 22 オプション設定ダイアログ (Windows XP) >

- 1) シャープネス
なし / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3
輪郭補正の強さを変更できます。
なし : 輪郭補正を行わない
-3 ~ 3 : 値が小さいと輪郭がやわらかくなります。
値が大きいと輪郭がシャープになります。
- 2) 発色補正
薄い色の色みを変更できます。
R : -200 ~ +200
値を小さくすると、赤みが弱くなります。
値を大きくすると、赤みが強くなります。
G : -200 ~ +200
値を小さくすると、緑みが弱くなります。
値を大きくすると、緑みが強くなります。
B : -200 ~ +200
値を小さくすると、青みが弱くなります。
値を大きくすると、青みが強くなります。
- 3) カラーマッチング
色の管理タブで設定されている ICC プロファイルにより、カラーマッチング処理を行います。
色の管理タブで ICC プロファイルが設定されていない場合は、カラーマッチング処理が行われませんので、カラーマッチングを OFF に設定してください。
ICC プロファイルについては、「お客様の目的に合った使用法」の「2. ICC プロファイルの作成について」をごらんください。
- 4) 色変換
なし / テーブル 1
なし : 色変換を行いません。
テーブル 1 : 色変換を行います。
カラーマッチングが ON に設定されている場合、色変換の設定は行えません。
- 5) 初期値に戻す
オプションダイアログ中の全ての調整値を初期値に戻します。

3. 色調整



<図 23 色調整ダイアログ (Windows XP) >

3.1. 色調整ダイアログ

1) 調整する

色調整を行う場合、チェックしてください。

2) Gamma

画像の中間調部の濃度を調整します。調整値 (-5 ~ +5)

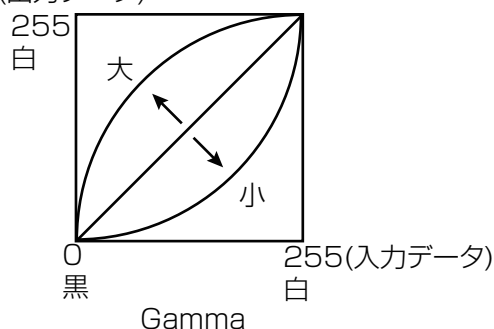
Gamma の値が小さいほど、中間調部が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



3) Brightness

画像のブライトネスを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

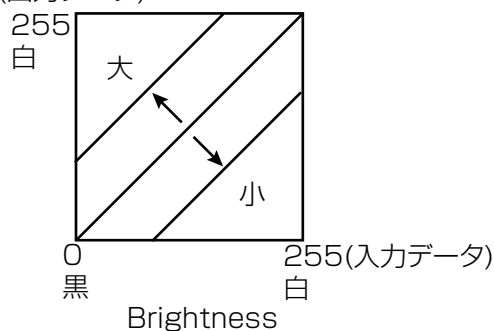
Brightness の値が小さいほど、画像全体が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



4) Contrast

画像のコントラストを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

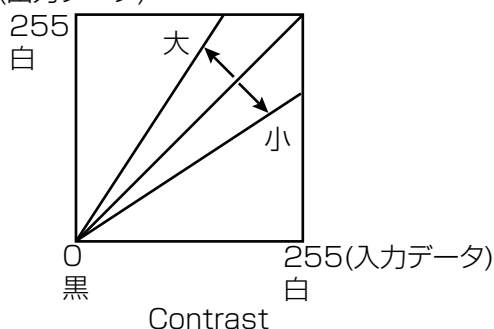
Contrast の値が大きいほど、画像のコントラストが強くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



5) 詳細設定

トーンカーブで、より細かい色調整を行います。

6) 初期値に戻す

色調整ダイアログの全ての調整値を 0 に戻します。

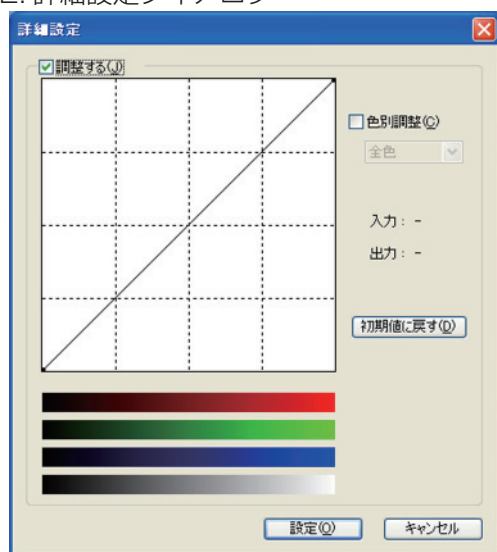
7) ロード

色調整設定値ファイルを読み込みます。

8) セーブ

色調整設定値を保存します。

3.2. 詳細設定ダイアログ



< 図 24 詳細設定ダイアログ (Windows XP) >

1) 調整する

色調整を行う場合、チェックしてください。

2) 色別調整

ON : RGB 各色を個別に調整します。

OFF : RGB 各色を同様に調整します。

3) 調整色選択

色別調整時、調整色を選択します。

4) 入出力値表示

調整ポイントの入力 (調整前階調値)、出力 (調整後階調値) を表示します。

5) 初期値に戻す

全てのトーンカーブを (0, 0) - (255, 255) のリニアな直線に戻します。

4. エラー表示

No.	エラー表示	表示ボタン	処理内容
1	プリンタが接続されていません。	OK	OK ボタンをクリックし、プリンターを接続（プリンターの電源投入／I/F ケーブル接続）すると、印刷処理を再開します。
2	プリンタからのレスポンスがありません。 プリンタの電源を入れ直してください。	OK	OK ボタンをクリックするとダイアログが消え、プリントジョブが削除されます。プリンターの電源を入れ直した後、再度印刷処理を実行してください。
3	プリンタにエラーが起きました。 (XXXXXX) プリンタの電源を入れ直してください。	キャンセル	エラーを解除するとダイアログが消え、自動的に印刷処理を再開します。 キャンセルボタンをクリックすると、印刷処理を中止します。プリンター内の全てのジョブをキャンセルし、印刷処理を中止します。 ※（XXXXXX）には数字が表示されます。
4	メカエラー（XXXXXX）です。 用紙を再装着してください。		
5	メカエラー（XXXXXX）です。 プリンタの電源を入れ直してください。		
6	プリンティングユニットが開いています。		
7	印刷中にプリンティングユニットが開きました。		
8	用紙とインクリボンの組み合わせが違います。		
9	インクリボンがセットされていません。		
10	インクリボンの残量がありません。		
11	用紙がありません。		
12	使用できないインクリボンを検出しました。		
13	印刷中にプリンタの電源が切られました。 プリンタの電源を入れてください。		
14	紙づまり（XXXXXX）です。 用紙を再装着してください。		
15	プリンタドライバで設定した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。		
16	インクリボンが終了しました。 インクリボンを交換してください。		
17	用紙が終了しました。		
18	マージンカットボックスが装着されていません。		
19	インクリボンエラーです。（XXXXXX） 用紙を再装着してください。		
20	インクリボンエラーです。（XXXXXX） 用紙とインクリボンを再装着してください。		

- * パソコン上にエラーが表示されず、プリンターからの印刷も行われない場合は、プリンターの前面インジケータの表示を確認してください。
プリンターにエラーが発生している場合は、エラーを解除すると自動的に印刷処理を再開します。
プリンターの前面インジケータの表示については、CP-D70D シリーズのプリンター取扱説明書を参照してください。
- * 以下のオペレーティングシステムや設定以外でプリンターをご使用の場合は、エラー表示を行わない場合があります。

インターフェース	オペレーティングシステム	設定
USB	Windows® XP	「双方向サポートを有効にする」に設定されている。
	Windows Vista®	
	Windows® 7	

- * Windows XP/Vista/7 では、プリンターの電源が入っていない I/F ケーブルが接続されていない場合は、ジョブは削除されません。プリンターの電源を入れる I/F ケーブルを接続することにより、再度データが転送されます。

注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンターと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはウィンドウズシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンター操作
プリンター操作については、本体取扱説明書を参照してください。
印画データ転送中および印画実行中にプリンターの電源を切らないでください。
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) 色調整の適用範囲について
色調整は背景を含む印画範囲全体に適用されます。
- 4) 「プリンタに直接印刷データを送る」の設定について
プリンターに直接印刷データを送る設定を選択した場合、一部のアプリケーションでオブジェクトが正しく印画されない場合があります。この場合は、「印刷ジョブをスプールし、プログラムの処理を高速に行う」を選択して印刷を行ってください。
プリンターに直接印刷データを送る設定
CPD70X、CPD70V : プリンタプロパティシート「詳細設定」ページ内
- 5) ホストコンピュータとプリンターの接続について
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、1 分以上の間隔を空けてから、接続を行ってください。
間隔を空けずにケーブルを接続するとプリンタードライバーが正常に動作しなくなる場合があります。
- 6) USB 接続するためのパソコン条件
Windows XP/Windows Vista/Windows 7 プレイインストールタイプのパソコン、パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。
CP-D70D シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-D70D シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。
CP-D70D シリーズのプリンターを USB2.0(Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0(Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0(Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。
- 7) USB ケーブルの接続
プリンタードライバーのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。
- 8) 印刷ジョブ
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンターが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 9) 印刷部数
一部のアプリケーションでは、プリンタードライバーで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。
- 10) 残量表示
用紙タブ内の残量は、用紙タブが表示された時にプリンターから情報を読み込み、インクリボン残量をバー表示します。印刷中の場合は、正しい情報が取得できない場合があります。
- 11) 複数台接続
CP-D70D シリーズのプリンターを 1 つのパソコンに複数台接続すると、接続した台数分、新しいハードウェアの追加ウィザードが表示され、プリンタードライバーのインストールが実行されます。接続したプリンター分のプリンタードライバーがインストールされます。
- 12) 印刷中のエラー
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンターの前面インジケータの表示を確認し処置を行うと、印刷処理を再開します。プリンターの前面インジケータの表示と処置については、プリンターの取扱説明書を参照してください。

13) カラーマッチングの設定

プリンタードライバーでカラーマッチングを ON に設定した場合でも、アプリケーションによってはカラーマッチング処理が有効とならないものもあります。

また、アプリケーションによってはカラーマッチングを OFF に設定しても、カラーマッチングが有効となるものもあります。

14) 印刷実行時、“パラメータの値は無効です。”と表示された場合は、以下のような操作を行ってください。

- a) システムプロパティのハードウェアタブより、デバイスマネージャを選択します。
- b) ハードウェアの変更スキャンを実行します。

15) Windows Vista ご使用時は、スプーラ内に印刷ジョブを保持した状態でコンピュータの再起動やサスペンド状態からの復帰を行った場合、印刷が正常に行えない場合があります。スプーラダイアログを開き、ジョブを削除した後、再度印刷を行ってください。

16) Windows 7 をご使用時は、プリンタードライバーをインストールしてから、プリンターを接続してください。

17) プリンターがスタンバイ状態の場合は、プリンタードライバーのインストールが正しく行えないことがあります。通常状態でインストールを行ってください。

18) 用紙設定ダイアログで部数の設定は 1 枚から 450 枚までできますが、用紙サイズによって 1 ロールあたりの最大プリント枚数は異なります。

19) プリンタードライバーのアンインストールと再インストール

Windows Vista、または Windows 7 の場合は、プリンターが通常使うプリンターに設定されていないことを確認して、プリンタードライバーのアンインストールを行ってください。

また、Windows Vista、または Windows 7 の場合、アンインストール後に再度プリンタードライバーをインストールするときは、インストールの完了後に再度コンピュータを再起動してください。

20) 用紙サイズを KG2 分割 タイプ 1、または KG2 分割 タイプ 2 に設定した場合

KG2 分割 タイプ 1、または KG2 分割 タイプ 2 の設定は、最新バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。対応していないバージョンのプリンターでは 2 分割を行わず、KG 判のサイズで印刷されます。また、プリンターによりカット位置は多少上下にずれることがあります。

お客様の目的に合った使用法

1. プリント画の色調整をしたい場合

(以下の設定を行ってもモニター表示画像には反映されません。)

- 1) プリント画全体の濃度を濃く (暗く) したい場合
色調整ダイアログの "Brightness" の値を小さくします。
- 2) プリント画のピントが甘い (コントラストが弱い) 場合
色調整ダイアログの "Contrast" の値を大きくします。
画像のコントラストが強くなります。
- 3) プリント画の色目を変えたい場合
色調整ダイアログの "Brightness" の値を変更します。
赤みをつける：色調整ダイアログの "R" の値を大きくします
緑みをつける：色調整ダイアログの "G" の値を大きくします
青みをつける：色調整ダイアログの "B" の値を大きくします
- 4) プリント画の色調整を詳細に行う場合
詳細設定ダイアログのグラフをマウスで動かし、画像全体の濃度を任意の γ 曲線に調整することが出来ます。
入力値に対して、出力値を小さくすると濃度が高く (暗く)、大きくすると濃度が低く (明るく) なります。

2. ICC プロファイルの作成について

ご使用になるシステムに合った ICC プロファイルを作成しプリンタードライバーに設定する場合、下記を参照してください。

- 1) プリンターから ICC プロファイル作成用基準カラーチャートを印刷する場合は、プリンタードライバーを下記のように設定してください。
 - ・ プリンターのプロパティの「色の管理」タブ内に設定されている ICC プロファイルを削除します。
 - ・ プリンタードライバーのオプションタブ内にある「カラーマッチング」は OFF に設定します。
 - ・ プリンタードライバーのオプションタブ内にある「色変換」を「なし」に設定します。
 - ・ プリンタードライバーのオプションタブ内にある「ガンマ」をご使用になる項目に設定します。

2) 作成した ICC プロファイルは、プリンターのプロパティの「色の管理」タブから追加を行ってください。

3. 低階調部のグレイバランスを調整したい場合

オプションタブ内にある「発色補正」を使用します。

Yellow の色味をとる : "B" の値を大きくします

Magenta の色味をとる : "G" の値を大きくします

Cyan の色味をとる : "R" の値を大きくします

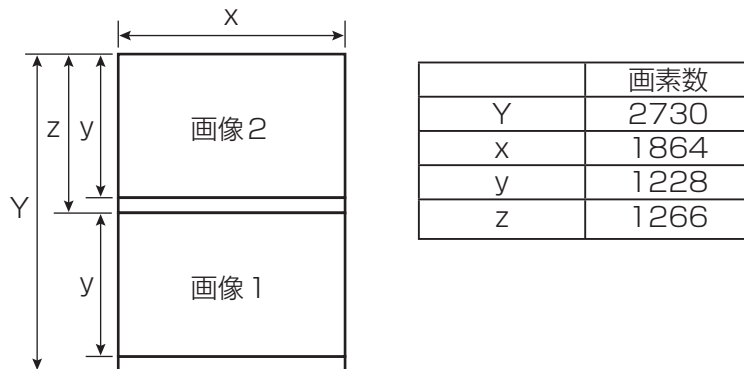
赤みをとる : "R" の値を小さくします

緑みをとる : "G" の値を小さくします

青みをとる : "B" の値を小さくします

4. 用紙サイズ KG 判×2 タイプ 1 設定時の印刷

下図のように画像 1、画像 2 をレイアウトして印刷を実行してください。

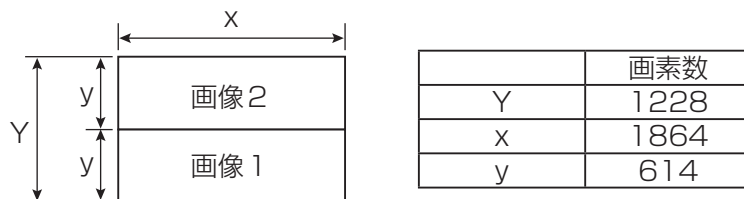


5. 用紙サイズ KG 判×2 タイプ 2 設定時の印刷

「画像と FAX ビューア」等で複数の画像を選択し印刷を実行すると、KG 判サイズで画像が印刷されます。印刷する画像数（ページ数）や部数が奇数の場合、最後の 1 枚（KG 判）は余白ページが出力されます。ご使用になるアプリケーションによっては、1 ページごとに余白ページが出力される場合があります。

6. 用紙サイズ KG2 分割 タイプ 1 設定時の印刷

下図のように画像 1、画像 2 をレイアウトして印刷を実行してください。



7. 用紙サイズ KG2 分割 タイプ 2 設定時の印刷

「画像と FAX ビューア」等で複数の画像を選択し印刷を実行すると、KG を 2 分割したサイズ (51×152 mm) で画像が印刷されます。印刷する画像数（ページ数）や部数が奇数の場合、最後の 1 枚 (KG2 分割判) は余白ページが出力されます。ご使用になるアプリケーションによっては、1 ページごとに余白ページが出力される場合があります。

禁止事項について

本ドライバーに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害（逸失利益、特別な事情から生じる損害等）が発生しても、一切責任を負わないものとします。